

私立大学情報教育協会 平成26年度 大学職員情報化研究講習会 基礎講習コース報告

A班 おーいA2

発表テーマ

学力の高い学生を育てる



学力の高い学生を育てる

テーマ選定理由(1)-1 大学の役割

<私たちが考えた大学の役割>

「学士力の確保」

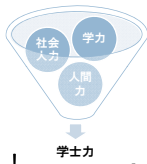
「教育」「研究」「社会貢献」という大学の役割の中で、特に「教育」について、社会・学生からの関心・要請が大きいと考えた。

<役割を果たすために、大学は何をしななければいけないのか>

学士力の高い学生を育てることが必要

学士力=学力+人間力+社会力と考えているが、
その中でも「学力」に注目した。

↓
学力の高い学生を育てること（学力の確保）が必要！！



学力の高い学生を育てる

テーマ選定理由(1)-2 大学の役割

【学士力に関する主な内容】

1 知識・理解

専攻する特定の学問分野における基本的な知識を体系的に理解（多文化の異文化に関する知識の理解、人類の文化・社会と自然に関する知識の理解）

2 汎用的技能

知的活動でも職業生活や社会生活でも必要な技能（コミュニケーション・スキル、数量的スキル、情報リテラシー、論理的思考力、問題解決力）

3 態度・志向性

自己管理能力、チームワーク・リーダーシップ、倫理観、市民としての社会的責任、生涯学習力

4 統合的な学習経験と創造的思考力

自らが立てた新たな課題を解決する能力

文部科学省IP 「学士課程教育の構築に向けて」中央教育審議会答申の概要より



学士力=学力+人間力+社会力

学力の高い学生を育てる

テーマ選定理由(2) 現状

<現状はどうだろうか？>

学生は「学士」を与えられていても、
それに見合った「学力」を身につけていない

大学設置基準…1コマ（1.5時間）の授業につき、1.5時間ずつの予習・復習が
想定されているが、予習・復習は行なわれていない

<役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？>

学生に質の高い勉強=予習・復習をしてもらう
仕組みづくりが必要！

学力の高い学生を育てる

問題点の深堀

<どんな議論がされたのか？>

- ・学生が目的意識を持っていない
- ・大学への帰属意識が薄い
- ・単位取得が目的になっている

・就職活動による単位取得期間の短期化



受動的な
学習態度



予習復習
時間の減少

取得単位に見合った学力が身につけていない

学力の高い学生を育てる

解決策の検討

<勉強してもらうには？>

- ◆ **効率的な予復習の習慣化** Pickup
- ◆ アクティブラーニング (Ex 少人数制、グループディスカッション)
- ◆ 目的意識・帰属意識の向上
- ◆ 奨学金によるモチベーションの向上 など

<予習・復習をしてもらうための仕組み>

- ◆ **必修科目で意識付け** Pickup
- ◆ 予習していないとテストを受けられない

<ハードル>

- ◆ チェック機能がないと出っぱなし、予習・復習の質の保証ができない
- ◆ 紙媒体だと容量が多く回収・チェックが煩雑 (履修者が多い場合、教員の業務負担増)

<打開策>

- ◆ WEB上で回収・チェックを行なう (ICTの活用)
- ◆ 学生にチェックさせる

7

学力の高い学生を育てる

大学のイノベーションの提案

<提案の概要> 予習・復習を義務化した必修科目についてICTを活用する

<何を問題として捉えたか> 「学士」に見合った学力が身につけていないこと

<問題を解決する方法として何を提案するのか> 予習・復習をさせる仕組みづくり

<これを実現するために、どのようなアプローチが必要か>

- ◆ 大学1年次に特定の**必修科目**において予習・復習を義務化する
⇒ 全ての学生に予習・復習の意識付けを行なえる
 - ◆ 予習・復習内容は**Web上で提出**させる
⇒ 教員の提出物回収・チェック業務の軽減が見込める
 - ◆ **チェック機能**は教員だけでなく、**学生**にも担わせる
⇒ 予習・復習内容の質を確保する。学生のモチベーションの向上や意識改革につながる。
 - ◆ チェック項目は教員が作成する
⇒ 学生が予習・復習の要領を得ることができる
 - ◆ チェック方法には一定の**基準**を設ける
⇒ チェックの統一性、正当性が確保できる
- Ex)履修者100名の講義であれば、50名に予習・復習の成果物提出を課し、残りの50名には、その成果物をチェックすることを課す。

<参考>

予習のテーマ (p23~P35) 回答ページ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~
チェック項目1 評価 ● 優 ● 良 ● 可 チェック項目2 評価 ● 優 ● 良 ● 可 チェック項目3 評価 ● 優 ● 良 ● 可 学生からのコメント欄
先生コメントからの欄 ~~~~~ ~~~~~ 評価欄 君の評価は A です

大学のイノベーションの提案

<解決されたときの姿>

学力の高い学生が育つ！！

予復・復習の習慣が
身についている！